

令和5年7月10日

関係各位

防府市剣道連盟

会長 友弘浩二

(公印省略)

剣道三段以下審査会の開催について

謹啓 向夏の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

剣道三段以下審査会を、下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご多用中とは存じますが、該当される会員の方々及び学生生徒の皆様に

周知の上、お取り纏めいただきますようお願いいたします。

※中学校の部活を地域クラブに移行中ですが、令和5年度の申し込みは各中学校にて

よろしくお願いいたします。

謹白

記

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 1. 期 日 | 令和5年9月3日(日) |
| 2. 会 場 | 麒麟レモンスタジアム武道館 |
| 3. 日 程 | 受 付 8:00～ 9:00 |
| | 講習会 9:00～12:00 (日本剣道形) |
| | 審査会 13:00～ |
| 4. 携行品 | 剣道具一式・木刀・面マスクまたはマウスシールド |
| | 筆記用具(鉛筆又は黒ボールペン)・弁当 |

5. 申込み方法

(1) 審査料・手数料は、別紙のとおりです。

審査料等は当日受付で受領します。

※お釣りが要らないようにお願いします。

(2) 審査受審申込用紙、申込書を記入し事務局まで提出して下さい。

①申込用紙、申込書は必要枚数コピーをお願いします。

②申込用紙の記載順序は受審段別・女性男性別・生年月日の若い順にお願いします。

(3) 二・三段受審者で、初・二段を山口県以外で取得した者は、証書のコピーを申込時に添付して下さい。

6. 講習会参加のお願い

受審者は必ず講習会を受講してください。

剣道形は、事前に習得した上で講習会に参加して下さい。

7. 受審資格

初段受審者資格：一級受有者で、満13歳以上の者

二段受審者資格：初段受有後1年以上修行した者

三段受審者資格：二段受有後2年以上修行した者

8. 申込方法

〒747-0845

防府市大字仁井令908-13

琴崎 忍 宛

携帯電話 090-8998-0471

〆切り 令和5年8月4日(金)

※期限厳守でお願いします。

※受付が終えた学校より畳上のお手伝いをお願いいたします。

令和5年7月10日

関係各位

防府市剣道連盟

会長 友弘 浩二

(公印省略)

剣道三段以下審査会における学科及び実技、剣道形について

標記の件について、下記の学科及び実技審査方法、剣道形（本数）を提示しますので各受験者に対し周知徹底されるようお願いいたします。

記

令和5年学科試験問題

初段	1問	剣道で「礼儀」を大切にする理由を述べなさい。
	2問	「基本の大切さ」について述べなさい。
二段	1問	剣道における「三とおりの礼」について説明しなさい。
	2問	切り返しの目的と効果について述べなさい。
三段	1問	中段の構えの「正しい姿勢」と「三つの間合い」について述べなさい。
	2問	「四つの足さばき」について説明しなさい。

- ① 答案用紙は、当日の受付時に提出してください。
- ② 答案用紙は「**B4版原稿用紙**」を使用し、問題毎に原稿用紙1枚（200字以上400字未満）に、自筆で記入してください。
- ③ 答案用紙には1行目の書き出しに「受審段位等」、やや空けて「氏名」、2行目に「問題番号」を記入し、3行目から回答を記入してください。
- ④ 問題2についても同じ要領で記入してください。
- ⑤ 筆記具は、鉛筆を使用してください。

※受審番号～受付係が記入するので、記入の必要なし

※受審段位等・氏名・問題番号の記載漏れのないように注意してください。

実技の審査

三段以下の実技審査は、下記のとおり実施する。

- ① 面マスクまたはマウスシールドを必ず着装
- ② 切り返しを2回（各9本の切り返し）
- ③ 面打ち2回（往復）
- ④ 小手・面打ち2回（往復）
- ⑥ 立会い2回

剣道形の審査

- ① 「面マスク」を着装とする。
- ② 初段 3本（大太刀1本目～3本目まで）
- ③ 二段 5本（大太刀1本目～5本目まで）
- ④ 三段 7本（大太刀1本目～7本目まで）

審査の着眼点

初段～三段審査

- ① 正しい着装と礼法
- ② 適正な姿勢
- ③ 基本に則した打突
- ④ 充実した氣勢

※勝負の歩合は、審査の対象としない。

留意事項

着装（色あせた剣道衣・袴のシワ）・面ひもの長さ・発声などに気をつけること

集合、整列などは号令や指示に対して返事をし、機敏に行動すること